



YF390AX

■主要諸元

販売型式名	YF390 AX,TA	
性能	実用距離(目視範囲)	150mまで
エンジン	種類	4サイクル・水平対向2気筒
	排気量 (cc)	390
	最高出力 (kw)	20.6
	始動方式	セルスターター
	燃料	レギュラーガソリン
外観寸法	メインローター直径 (mm)	3,115
	テールローター直径 (mm)	550
	全長/ローター含む全長 (mm)	3,665
	全幅 (mm)	770
	全高 (mm)	1,078
	取扱重量*	(kg)

*取扱重量とは、オイル・燃料満タンの機体に散布装置本体(散布タンク含まず)を取り付けた状態での重量です。

■液剤散布装置/主要諸元

販売型式名	LS-TN(32L/24L)	
カセットタンク容量*	(L)	16×2/12×2
吐出方法	ギヤ方式ポンプ・フラットタイプノズル	
吐出量	(L/min)	サイドノズル1.3~2.0(速度連動方式)
	(L/min)	センターノズル0.65~1.0(速度連動方式)
ノズル間隔 (mm)	1,434	
装置重量 (kg)	7.9(16Lタンク×2ヶ搭載時)	

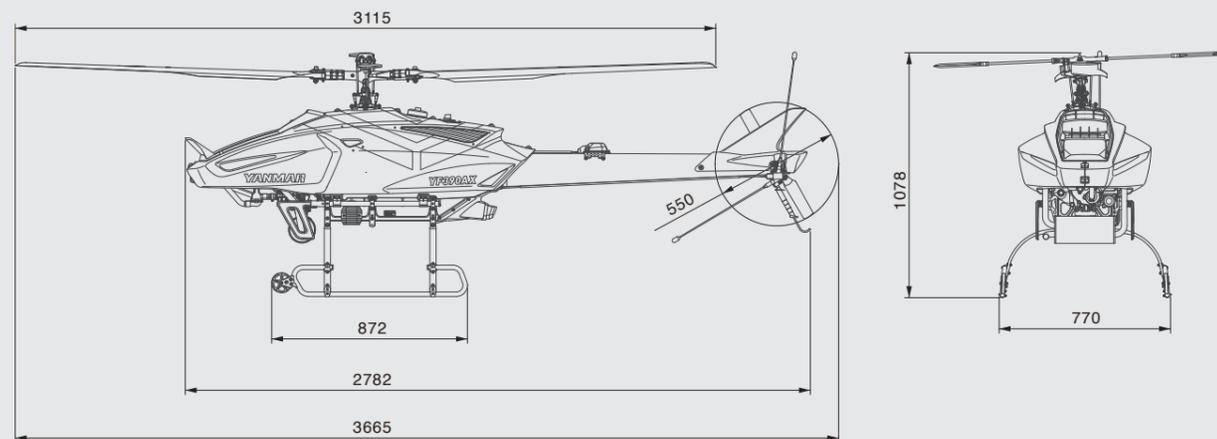
*タンクは別売です。

■粒剤散布装置/主要諸元

販売型式名	GS-TN(30kg/20kg)	
ホッパー容量*	(kg)	15×2/10×2
吐出方法	スピナー方式(直径300mm)	
吐出量 (kg/min)	2.5	
インペラ回転数 (rpm)	720	
装置重量 (kg)	7.6(15kgホッパー×2ヶ 搭載時)	

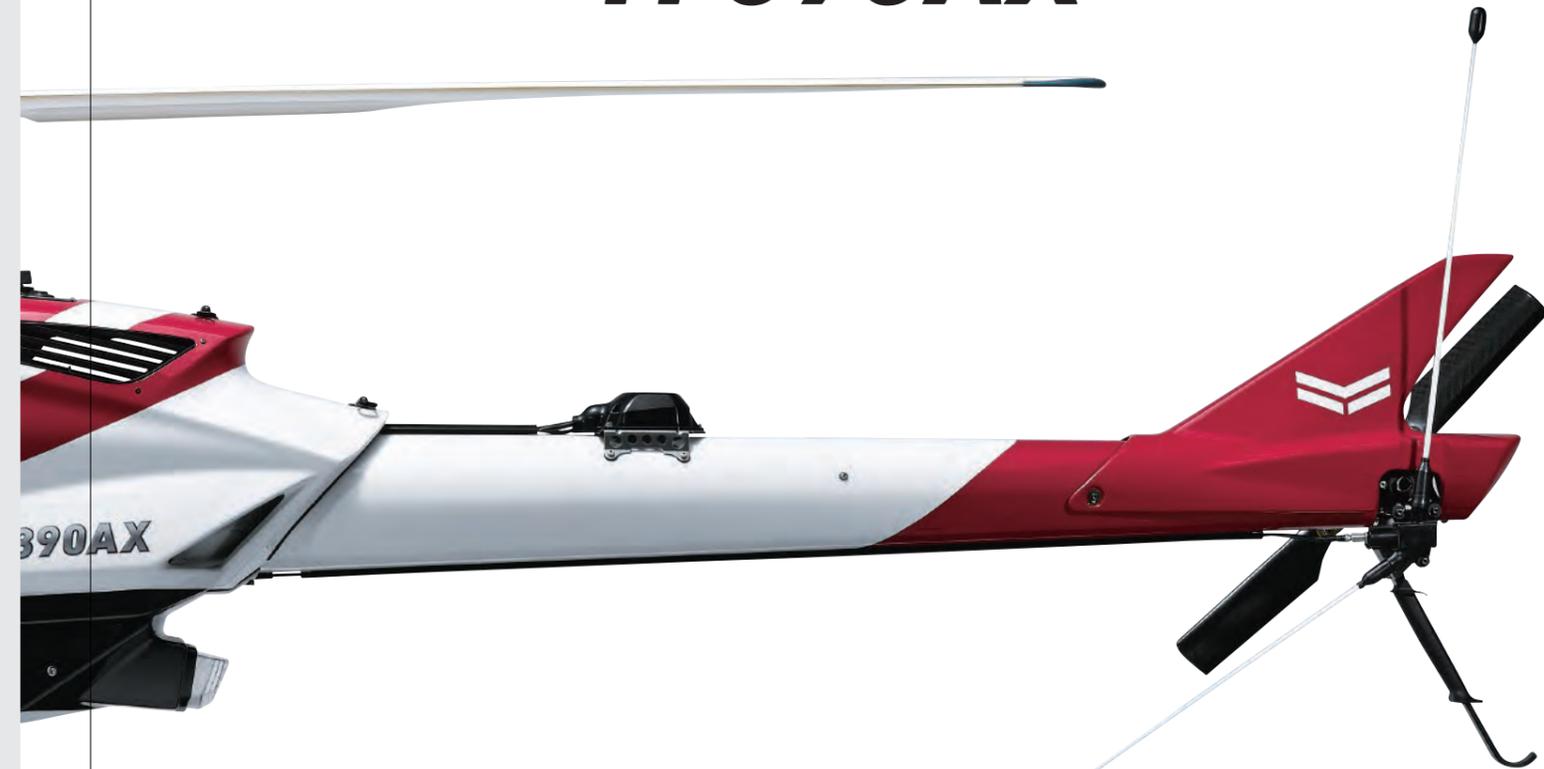
*タンクは別売です。

外観寸法図 (mm)



■オプション一覧表

品目	販売型式名	仕様	備考
本機送信機用バッテリー	PB-YF	YHOP	
散布送信機用バッテリー	JRPB-3A	YHOP	
バッテリー用充電器(本機送信機用)	BC-YF	YHOP	
本機用充電器	BC-12T	YHOP	
散布送信機バッテリー用充電器	JRBC-3	YHOP	
充電器アダプター	BCA-3	YHOP	
トランシーバー	TRC-824	YHOP	同時双方向通話可能タイプ
トランシーバー	DJ-P25S	YHOP	
カセット式液剤タンク(12L)	CTE-YF	YHOP	12L
カセット式液剤タンク(16L)	CT-E16	YHOP	YF390AX用
カセット式粒剤タンク(10kg)	CTR-YF	YHOP	10kg
カセット式粒剤タンク(15kg)	CT-R15	YHOP	YF390AX用
散布専用受信機	SRX-YF	YHOP	
散布専用送信機	STX-YF	YHOP	
電波モニター	DPM-10	YHOP	10波使用
風速計	FSK	YHOP	
送信機ケース	PC-30	YHOP	
燃料缶(グリーン)	NRGK-YF	YHOP	ガソリン用(20L缶)
移動用車輪	IDW-YF	YHOP	本機移動用
ヘルメット	HL-YF	YHOP	



Advanced Techniques and Comfortable Operation

HELICOPTER



お問い合わせ・ご相談は ヤンマーヘリ&アグリ株式会社
〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー
TEL.06-6376-6394

無人ヘリの導入や農薬散布について、あらゆるご相談にお答えいたします。また、スカイスクールの開催により専門オペレーターの養成、無人ヘリの点検整備などを承っております。

ヤンマー株式会社

〒530-8311 大阪市北区茶屋町1-32
YANMAR FLYING-Y BUILDING
yanmar.com



このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は子購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ…

大容量散布で「空からの農業」が更に進化する

ハイペイロード次世代産業用無人ヘリコプターYF390AX誕生。
 大容量積載・長時間フライトの実現により、「生産効率」を大幅に向上。
 「空からの農業」が変わる、農業の明日が変わる。



水稻(イモチ防除) 麦(赤カビ防除) 大豆(カメムシ防除) 松(松クイ虫防除) 直播

農薬散布を始め様々なシーンで省力化、低コスト化に貢献。作業者の負担を軽減し、現場での即戦力に。

New Function

「ターンアシスト機能」を新搭載

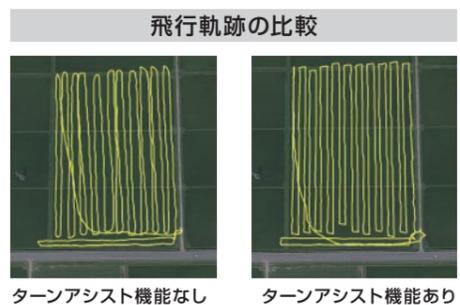
スイッチON/OFFだけの簡単操作

従来の「オートクルーズ機能」に加えて「ターンアシスト機能」を搭載。散布スイッチのON/OFFだけで散布幅や速度の維持を行い、効率がよく、安全な散布作業をアシストします。



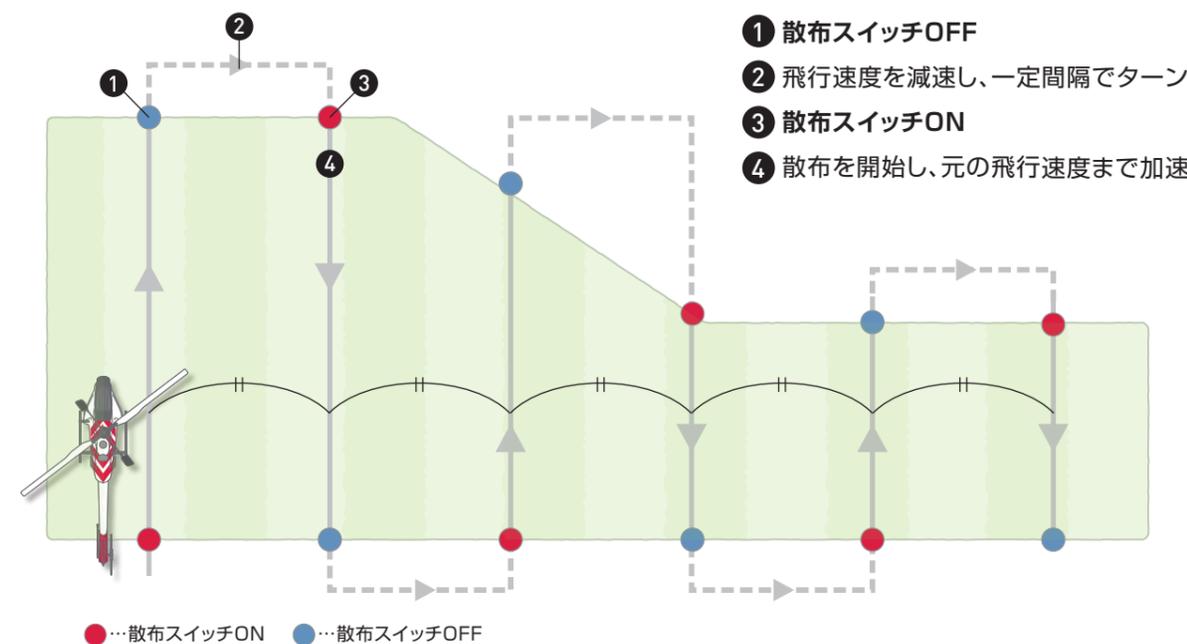
作業をより安全に

安全に配慮しながら一定の散布間隔を保つことは、熟練した飛行経験を持つオペレーターにとっても大きな負担となる作業。ターンアシスト機能を用いることで、十分に周囲を確認しながら、効率よく操作することが可能です。



Advanced Techniques and Comfortable Operation

HELICOPTER YF390AX



- ① 散布スイッチOFF
- ② 飛行速度を減速し、一定間隔でターン
- ③ 散布スイッチON
- ④ 散布を開始し、元の飛行速度まで加速

大容量をこなす。 パワフルに、キビキビと。

YF390AXは、ハイペイロードをはじめ大きく進化しました。
パワフルながらも、高精度で安定した長時間フライトを実現します。

New Feature ■01 Tank 新開発、大容量カセットタンク

新型カセットタンクはデザインを見直し、
軽さと強度を兼ね備えた新素材を採用。
理想のタンクを生み出しました。



装着用の部品をタンクと一体化。
メンテナンスも洗浄も容易に。
※16Lタンクのみ



タンクの透明度を向上、目盛り
やラインもくっきり見やすい。
※16Lタンクのみ



液剤散布
32L

粒剤散布
30kg

New Feature ■02 Engine エンジンも、よりパワフルに

エンジン出力は大容量化に対応して7.8%向上(19.1kW→20.6kW)。
燃料タンクも5.0Lから5.8Lに大型化し、24L散布2回の
連続フライトを実現しました。 ※ほ場条件により異なります。

- カムプロフィールの変更、圧縮比の見直し(高圧縮比化)
- マフラーの最適化を行い排気抵抗を軽減

New Feature ■03 Tail rotor 効率よく、キビキビ動ける

JAXA※の技術指導を踏まえた3D翼形状テールローターを搭載。
エネルギーロスを抑え、機動力と操作レスポンスが向上しました。

※JAXA(ジャクサ)宇宙航空研究開発機構。宇宙航空分野の研究開発を実施する国立研究開発法人

- 軽量の炭素繊維を用い、破損の際も飛散しない積層構成を採用
- 周波数を7波から10波へと拡張。散布作業の効率化に貢献



液剤散布装置

ダウンウォッシュによる空気の壁を利用。
飛散を低減するセンターノズル付き。



センターノズル付き



粒剤散布装置

装着形状や機体メインマストを2.5度
右へ傾斜させたことで薬剤詰まりを低減。



落下分散性能の向上



選択可能容量 ≫ **32L**
(16Lタンク×2)



24L
(12Lタンク×2)



※従来のCTE-YFと同等品

選択可能容量 ≫ **30kg**
(15kgホッパー×2)



20kg
(10kgホッパー×2)



※従来のCTR-YFと同等品

先進の機能、操作もカンタン。

従来機が持っていた先進機能をそのまま継承。
様々な先進機能の採用により、環境への配慮だけでなく安全に操作できる、高い操作性を実現しています。

スムーズな離着陸と安定飛行 *Smooth Motions*

高精度GPS制御で離陸から着陸までスムーズな飛行が可能。
左右ランナーの同時着地など、優れた着陸安定性を誇ります。

メインマストを2.5度右へ傾斜させることで、エルロン（横操縦）の操舵なくスムーズな水平離陸が可能

2.5°

軽量&スタイリッシュ

軽量かつスタイリッシュなデザインと全方位の冷却性を兼ね備えたカバー形状。

- スライドサーボ、カーボンシャフトドライブ採用
- フルチタンマフラー・スターターモーター等、軽量でコンパクトな主要部材



安心と安全を確保 *High Reliability* 環境にやさしい *Ecology*

機体制御系の二重化により、高い信頼性を確保。
また、エンジン自動停止機能付きで安心。
(アイドリング状態が10分以上続くと、自動的にエンジンが停止)

- フライトスイッチを送信機側に移設し操作性を向上
フライトモードをワンモード化
- 機体受信機の1対1対応でセキュリティを強化

4ストロークエンジン採用。
低燃費化、騒音の低減に務めています。
(70dB:50m離れた地点での測定値)

シンプルで使いやすい

Easy Operation

シンプルでわかりやすい操作パネル。10波の周波数は送信機側のみで切り替えが可能。



操作パネル

送信機

ワーニングランプ

直感操作でも優れた安定性

Easy Operation

飛行速度・高度・方位の安定性に優れた制御システムを採用。
またフライトが突風・気圧変化から受ける影響を低減。「高精度均一散布」を実現しました。

速度・高度をキープ『オートクルーズ』機能

AutoCruise

速度制御モードにより、一定速度と高度を保ちながらフライトする「速度維持飛行(オートクルーズ)」を実現。



希望速度に達するまで進行方向「↑」に倒す→ワーニングランプ「黄」を点灯

ワーニングランプ「黄」点灯中→「中立」位置に戻す→一定速度を維持しながら飛行

エンドラインに達した際、エレベータースティックを進行方向と逆「↓」に操舵→ワーニングランプ「黄」消灯→ホバリング

『ヤマハースカイスクール』充実のカリキュラムでオペレーターを養成

※ヤマハ産業用無人ヘリコプターを使用して農業散布を行う場合、(一社)農林水産航空協会指定の教習施設で認定証の取得が必要です。

- 受講生の技能に応じた各コースの選択ができます。
- 模型機を活用したインターバルコースもあります。
- 熟練した専門のインストラクターにより、技量に応じた指導を行います。
- 充実した教習機材で実践作業に併せた教習カリキュラムです。
- 認定証を取得後も上級技能へのサポートを行います。(有料)
- 1コースあたり受講生3~4名で行います。



初心者コース

